

文間地区の父兄の皆さんへお知らせ

このたび文間小学校三十九年度卒業生父兄(父兄代表杉山昌さん)の努力奉仕により、日当たりのよい校舎の窓下に、りっぱな花壇ができて上り、後輩や先生たちを感激させています。

児童たちもこれから美しい花をいっぱい咲かせたいといっしょうけんめいです。このほか文間地区公民館長角田隆次郎さんも四十年度入学生のために、記念のサクラ二本とツゲの木を寄付。

また文間小PTA副会長長渡辺真一さんは、国旗掲揚柱とクサツゲと草花を寄付。孫の入学記念にと長塚久君のおばあちゃんも「PTAの会合のとき使用してほしい」といって茶飲み茶わん百個を寄付。

以上、学校や児童のために父兄のみなさんの努力奉仕やら、いろいろと感謝すべき贈り物をいただきましたのでお知らせいたします。

(文間小学校)

やればできる

根性を養う絶好季：とかく室内にもりがちだ

った寒い季節がおり、五月からは思いきって体を鍛える絶好季となります。

昨年のオリンピックで世界制の偉業をとげた日本女子バレーボールの監督大松さんの「おれについてこい」式の根性養成方式があらためて見なおされて高く評価されています。

その可否は別として、いまの学校教育にしろ、家庭でのしつけにしろ、どうも一本土性骨が足りないのではないかと反省させられることがありますね。

みなさんのご家庭ではお子さんをだいにしているはず。人間をだいに「こ」とは教育の基本的な考えかたです。ところが、だいにすること、甘やかことを混同していませんか。それが第一の問題です。

第二は「なにごとやればできるんだ」という助言を与えておられますか。宿題のお手伝いはしてやっても、こどもさん自身の手で「やればできる」自信をつけさせようとする努力ができていない。木のぼりでも、鉄棒でも、あまりにも尻を押しあげすぎませんか。健康な体づくりは、

甘やかすことなく、やればできる自信をつけさせることから始めます。

そしてこれは、精神力の健全化とも密接につながるものことです。

第二期生名簿

昭和三十九年度利根町食生活改善推進員養成講習の課程修了者はつぎのとおりです。

- 蛸原あさ美、星野せつ、堀内喜久江、石山そめ、横山絹代、鈴木よし(以上布川)、下田徳(羽中)、野口純子(福木)、岩戸スミ(中谷)、杉山スイ(立崎)、大野富江(惣新田)金子すみ、山本とき、野口政子(以上加納新田)、森河きく江(立木)、田口好子、佐藤芳、山崎英子、富山公、石上佳子(以上大房)、杉山あさ、大津伊都岡野ナヲ、飯田芳江(以上押戸)、蓮沼弥以(横須賀)、吉田すい(羽根野)、巻島サト(下曾根)

教職員異動

このたび利根町管内小、中学校の教職員の異動につき、昭和四十年四月一日付を以って次のように発令されました。

ので異動されました先生がたを学校別にお知らせいたします。(敬称略)

- 【文小学校】 転出○教頭山中篤三、藤代町山王小へ○市川昌宣、藤代町久賀小へ○滝川昌、東文間小へ○青山カツ子、竜ヶ崎市駒馬小へ
転入○布川小から滝川茂夫(教頭に昇任)、東文間小から深山淑江、玉川ヒデ、新採用相沢通利(茨大卒)
【布川小学校】 転出○滝川茂夫、文小へ○大月久江、取手町白山小へ
転入○東文間小から校長井原久保、文間中から高野と志、鹿島郡和田台小から小沼厚生、病氣休職校長香取武次
【文間小学校】 転出○佐藤莊、藤代町山王小へ○中沢幸子、東文間小へ
転入○取手町白山小から黒川淳、河内村源清田小から高塚肇
【東文間小学校】 転出○校長井原久保、布川小へ○深山淑江、玉川ヒデ、文小へ
転入○取手町永山小から小室三夫朗(校長に栄進)、文間小から中沢幸子、文小から滝川昌、水海道絹西小より高崎清之助
【布川中学校】 転出○高野正雄、守谷町守谷中へ○広枝晃

今月の納税

豊田堰区費 (第1期)
下利根川小貝川沿岸予防組合費 (全期)
水道使用料

Table with population statistics for the town of Torigane as of April 1, 1949. It lists total population, male and female counts, and birth/death statistics.

今月のこよみ【5月】

- 1日 メーデー
2日 八十八夜 立春から八十八日目にあたるといわれる。その菜類の苗はすくすく育ち、茶摘みは最盛期となります。この日以後は霜がこないといわれています。忘れ霜
3日 憲法記念日
5日 こどもの日・端午の節句 柏餅の季節です。
6日 立夏 いよいよさわやかな初夏を迎えます。畑のイチゴやサヤエンドウを摘むのは楽しいものです。朝顔のタネ蒔きをお忘れなく。
9日 母の日 5月の第2日曜日。母に感謝をささげる日です。
10日 この日から16日まで愛鳥週間。あのかわいらしい小鳥たちをぜひ保護してやりましょう。(林野庁)
11日 20日 春の全国交通安全運動 (警察庁)
14日 6月15日 農業災害防止運動 (厚生省)
16日 日本体操祭 (文部省)
26日 27日 結核予防全国大会
5月は農家にとっては麦刈りや田植が重なり、一番忙しい季節です。競走意識は捨てて万事に無理をしないよう、とくに健康には充分注意して

利根川

「とね」とは、アイヌ語で「大いなる河」を意味する。流域面積約1万5,000平方キロメートル、本流延長322キロメートル、文字どおりわが国ではもっとも大きい川の一つである。

議会だより

総額一億四千八百三十二万九千二百九十九円

昭和四十年年度予算決

昭和四十年年度の一般会計と特別会計の歳入歳出予算案など二十四の議案を審議する第二回利根町定例議会は三月二十二日から六日間の会期で開かれましたが、第一日目の席上加納町長はつぎの如く所信を表明して協力を求めた結果、議案もこれを支持して、慎重に審議が続けられ、最終日の本議会議席上満場一致で後記する予算が決定いたしました。

所信概要

昨年同様つぎの三つの柱を主体として新年度の予算を組みたいと思っております。是非ともみなさんのご協力をお願いする次第であります。

- 一、産業の振興
二、教育の向上
三、福祉の増進

産業の振興 ○町内のすべての道路をよくする ○立木大房一電ヶ崎間を県道にするため、建設省にはたらきかけて認定を得るための努力をする ○農業構造改善事業を推進して農道の整備や交換分合、

用排水の便をはかる。しかし現在利根川、小貝川等各水系の濁水が甚だしく農田ゼキなど毎年のように水源難に苦しんでいるが、その解決策として、霞ヶ浦の一億トンの水資源の活用をはかる。鬼怒川、小貝川に放水する等々。(注)霞ヶ浦農業用水促進協議会)

教育の向上 ○児童生徒の将来の幸福を考慮し、文間中布川中を統合する。そのため敷地だけでも決定したい。○児童生徒の体位の向上をはかる。そのために文、文間、東文間の三校に給食施設を完備させ、給食を実施する。

福祉の増進 ○老人の福祉 立木の円明寺に長寿風呂(仮の名)を建設する。敬老会の実施、老人クラブの結成。○町民の健康の問題。食生活の改善により成人病と呼ばれる脳卒中、ガン、心臓病の予防につとめ、健康の増進をはかる(各地区の食生活推進委員のかたご活躍していただく)

予算概要

四十年年度の一般会計予算案は九千八百八十万二千円、去年度より一千四百四十四万一千円上回っています。
二十二日、二十三日開会。
二十四日、二十五日議案調査のため休会として、二十六日午前九時より再会、質疑応答のあと四十年年度の一般会計予算は原案どおり可決、六日間の会期でひらかれた第二回定例会はおわりました。
一般会計九千八百八十万二千円、水道会計へ五百五十万円繰出し
歳入面においては町税二千六百四十四万二千円、交付税五千万円そのほか国庫支出金として六百四十四万四千円、県支出金百八十六万七千円分担金及び負担金百六十四万六千円、町債七百六十六万、ほか使用料及び手数料諸収入繰越金など合せて歳入総額九千八百八十万二千円となったので

五頁先へ



広報

とね

昭和40年5月10日発行 第13号



### 農薬の事故をなくそう

#### バラチオン剤にはとくに注意を

五月にはいると、田畑や果樹園での農薬散布がはじまります。

農薬についての事故がひん発していますが、これを防ぐには、農薬の成分や取り扱い方を十分知っておくことです。農薬による中毒のおもな原因および注意事項をあげる

① 散布作業中、散布者本人の不注意によるものが最も多く、散布途中で喫煙したり、農薬の付着した手で食事をするとつぎのとおりです。

② 不健康状態の人が散布に就事して、中毒した人が多く病後の人とか妊婦、睡眠不足の人達です。

③ 散布に従事する人の服装が悪かったための中毒もあります。素手、素足でマスク等を使用しなかつた。

④ その他、農薬に対する知識が中途はんばいで、長時間散布作業に従事するなどがあげられます。

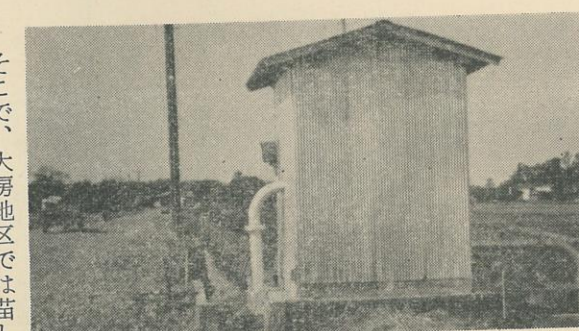
### 明日ではおそすぎる

昨年中は茨城県にブタコレラが発生して養豚家は大きな打撃を受けましたが、今年もすでにブタコレラが発生して一部の地区では移動が禁止されております。ブタを飼育している町内のみならず予防注射は明日ではおそすぎます。豚舎の消毒、通風、清掃なども充分に。

## 水

### 大房に揚水機場

農家にとって何より大切なのは水です。今年は春先きの日照り続きで苗しるをつくるにも一滴の水すらなく非常に困りました。



そこ、大房地区では苗しるをつくるに先だち、水位の低い用水堀から発動機で汲むことになり、去る四月四日一日中しかも徹夜で苗しるの予定地に汲み続けました。空気が凍るかと思われような霜の夜の野づらにテント張りしての不眠の作業は、非常に辛いことだったでしょう。

そこで、大房地区では苗しるをつくるに先だち、水位の低い用水堀から発動機で汲むことになり、去る四月四日一日中しかも徹夜で苗しるの予定地に汲み続けました。空気が凍るかと思われような霜の夜の野づらにテント張りしての不眠の作業は、非常に辛いことだったでしょう。

しかし、もう安心です。と申しますのは、坂本好次大房区長をはじめ、関係各位多数のご尽力により、このほど十年来の念願がかなって、ささやかながら長曾根のほとりに揚水機場が完成したからであります。しかも機場の水はスムーズに流れ、苗代もい

は田植を待つばかりとなっております。農家のみなさん、ほんとうにご苦労さまです。本年も引き続き豊作でありますようお願い申し上げます。(写真は完成した機場)

### 普及所だより

#### トマトのホルモン

栽培環境が悪い場合や不良苗のときに散布すると効果がありませんが、使い方を誤ると薬害も多くありますので苗の育ちぐあいを見て一番いい時期に、きまった濃度にしてかけるよう心がけてください。

特に効果のあがるのはつぎのような場合です。

- ① 温度が低すぎたり光線が弱い場合。② 不良苗または植え痛みがひどい場合。

#### 4~5月の晴天の場合

薬剤名	朝(8時以前)	昼(2時前後)	夕(3時以後)
トマトーン	80~90倍	90~100倍	45~50倍
トライロントマト	550倍	600倍	500倍
トマトフィックス	75~85倍	95~100倍	70~80倍

### 自衛官募集

#### 防衛官2等陸海空士募集

防衛庁では昭和40年度第1次2等陸海空士の募集を行なっております。自衛隊は特別職の国家公務員としてあなたの将来を約束する若人の世界です。応募資格は満18歳以上25歳未満の男子です。入隊を希望する人は志願手続きをなるべく早く出しましょう。

#### 健康優良児

昭和三十九年度の乳児検診の結果、つぎの八名が健康優良児に選ばれ五月五日表彰式が行なわれました。(カッコ内は保護者名)

- 大房 大塚正代 (純一)
- 立木 染谷弘一 (邦男)
- 布川 入谷玲子 (信男)
- 布川 古谷正明 (光也)
- 福木 斎賀清美 (幹夫)
- 加納新田 落合一男 (文男)
- 横須賀 弓削紀之 (博)
- 下曾根 大野里美 (茂幸)

### 文間中生徒会発行

#### 「若あゆ」の中から

消しゴム 角田三枝子  
キズだらけの消しゴム  
小さくてみすばらしい消しゴム  
ナイフのキズ  
鋭筆でほじくったキズ  
さまざまなきズが思い出になつて残つてる  
キズだらけのおまえ  
小さくなったおまえの姿を見て私はあやまった

新聞 佐藤 優  
悪を訴え  
正をほめたたえ  
あらゆることを書き  
人生を正しい方にみちびき  
あゆむることを世の中に知らせ

世の中で一ばん力強く  
正しいことをいつまでも書き  
続ける

夜空 本谷 令子  
夜空を見ると  
ネオンのような美しさだ  
ひとりぼっちの月  
友をもつ星  
何を考えているのかな  
何かぶつぶつ

短歌…… 石塚 晴江  
草むらさびを飛び立つ鳥の後追えば  
幼きころの日々思い出す  
山田 仲子

空想 石塚 晴江  
名も知らぬ花  
春風のリズムにのって  
ワルツを踊る小鳥達  
そこには 平和と美がある  
人間の世界のように憎しみなんか  
一つもない  
そしてそこには一年中春のよう  
うな  
日がさす

不安 海老原 明  
あたり一面 不安の壁  
ひんやりとした不安のへや  
寝てもさめても不安の壁  
手で押してもビクともしない  
つめたいつくえにかたいいす  
ひんやりとはだにしみとおる  
ほくはいつ  
この不安の壁から逃げる  
ことができるらう

俳句…… 寺田美津子  
十姉妹身を寄せあいて冬の朝  
妻をふむ母のひたいにあせに  
じむ  
雪の降る田に来て小鳥あざり  
おり  
子の学ぶ明るさありて夜なべ  
かな  
制服にわかれをつけて卒業す  
うぐいすのきれいな声に耳を  
かす  
坂本 高男  
初雪をあつめて遊ぶ子供かな  
冬夜の幼いころのはなし聞く